

島本町建設事業再評価委員会 会議録

日 時 令和8年2月6日（金）

午前10時から午前11時まで

場 所 島本町役場 4階 議会第3, 第4会議室

【出席者】

（委員）小酒井委員、八田委員、湊本委員、松中委員、山内委員

（担当部局）上下水道部工務課：近藤部長、梅若課長、馬屋原主査、森田主査

都市創造部都市計画課：今井課長、森鎌参事

（事務局）都市創造部都市整備課：名越部長、佐藤次長、滝沢課長、坂本参事、鋤柄係長

【会 議】

1. 開催報告

当委員会は、島本町建設事業再評価委員会規則第5条第2項の規定により、委員の2分の1以上が出席（5名のうち5名が出席）しているため、成立していることを報告する。

2. 町長挨拶

3. 委員長・職務代理の選出

委員長の選出について、事務局から委員に凶ったところ、事務局案を求める声があったため事務局から山内委員を推薦し、承認いただく。

職務代理については、山内委員から松中委員を指名いただき承認いただく。

4. 会議の公開

会議の公開につきましては、本日傍聴の申し出がないので、このまま議事を進行させていただきます。

5. 議事

(1) 社会資本整備総合交付金を活用した事業の評価について

委員長 まずは上下水道部 工務課の事業について評価をいただきたい。

工務課 事業概要について説明

委員 公共下水道は96.9%普及されているとのこと。残りの普及されていない地区はどこか。

工務課 地区で申しますと、桜井四丁目及び五丁目が主な地区となる。

委員 未普及地区の今後の予定は。

工務課 桜井四丁目は令和8年度に実施設計を行い、令和9年度に工事を実施予定としている。桜井五丁目についてはその後整備を進めていく。

委員 マンホールトイレについて、社会福祉協議会が災害時にふれあいセンターに災害ボランティアセンターを開設する。現在、ふれあいセンターにマンホールトイレがなく、設置の必要があると考えるがいかがか。

工務課 マンホールトイレの設置工事につきましては、平成20年度に策定した島本町下水道地震対策緊急整備計画に基づき、汚水整備が終わっている小中学校に設

置している。ふれあいセンターへのマンホールトイレの設置については、今後、関係部局と協議し、検討していく。

委員 下水道整備による都市浸水対策達成率を挙げている事業が二つあるが、途中で制度が変わり、移行したとのことだが、当初は令和2年から令和6年度の5年間の計画で8%から最終目標値が令和6年度末で19%が目標とされている。しかし、引き継がれた事業については、令和3年度から令和6年度の4年間で最終目標値が令和6年度末で27%となっているが、計画を引き継ぐ際に目標も改定されより整備状況が向上する工法で実施されたという認識で誤りないか。

工務課 ご認識のとおりである。

委員長 委員の皆様より様々なご意見いただいたので、それらを踏まえて今後事業を進めていただきたい。評価シートにつきましては、提案通りということによろしいか。

委員 異議なし

委員長 ないようでしたら、以上を持ちまして、工務課の事業については終了とさせていただきます。続いて、都市創造部 都市計画課の事業にうつらせていただく。

都市計画課 事業概要について説明

委員 緑地公園住宅が134戸世帯あり、耐震判定はされているのか。

都市計画課 緑地公園住宅については、平成15年に建設されており、昭和56年6月以降に建設された新耐震基準となっており、鉄筋コンクリート造10階建てであり、耐震基準は満足している。

委員 緑地公園住宅と御茶屋住宅があるが、緑地公園住宅の空室状況は現在どのような状況か。将来的には緑地公園住宅に集約する計画はあるか。

都市計画課 緑地公園住宅については、現在満室であり、空き室ができ次第、空き家待ちの方をご案内している。

また、集約については、緑地公園住宅は、平成15年建設の耐火構造10階建てで耐用年数が70年であるのに対して、御茶屋住宅は、昭和52年建設の簡易耐火構造2階建てで耐用年数が45年とされている。御茶屋住宅については、法定の耐用年数を過ぎており、既存ストックの劣化も進んでいたことから、平成31年から令和2年にかけて実施した改善事業により、長寿命化による耐用年数を45年から60年に延長させている。しかしながら、長寿命化による耐用年数の経過後の既存ストックの使用については課題もあることから、令和6年度に実施した「島本町営住宅長寿命化計画改定業務」において、今後のあり方について検討している。その結果国の示す1・2次判定では「改善し当面維持管理する」となっているが、3次判定による再判定結果では「用途廃止を検討」と判定されたことから、御茶屋住宅については、当面管理しつつ、居住者の意向も踏まえながら、長期的に用途廃止を検討し、緑地公園住宅への集約も今後の課題として検討していくことになるものと考えている。

委員長 委員の皆様より様々なご意見いただいたので、それらを踏まえて今後事業を進

めていただきたい。評価シートにつきましては、提案通りということによろしいか。

委員 異議なし

委員長 以上を持ちまして、本日の議事はすべて終了とさせていただきます。